

**木村秀政** 戦時下に航空機を開発研究、<敗戦>で難状、復活後、国産(YS11)の設計・人力飛行機で名を成した。

きむらひでまさ

**日露戦争始**・1904 = 青森県五戸の代官の家柄で、父が北海道札幌で記者をしていた時に生まれたが、  
**日露戦争終**・1905 = 1歳：一家で上京し、以後東京に育つ。

韓国併合・・・1910 = 6歳：この年、日本で初めて飛行機が飛ぶ。

大逆事件判決1911 = 7歳：青山師範付属小学校に入学。\_初めて「空飛ぶ機械」飛行船を、ついでアメリカの曲芸飛行団を見る。

**明治天皇没**・1912 = 8歳：

大正政変・・・1913 = **9歳**：青山練兵場で新鋭飛行機のデモ飛行があり、決定的な影響を受ける。

**第一次大戦始**1914 = 10歳：青山練兵場に大正博覧会の交通部門の会場が設けられ、飛行機も多く展示された。

**ロシア革命**・1917 = 13歳：府立第四中学校に入学、スパルタ教育を受けて基礎が身につける一方、\_模型飛行機を製作。

**原敬首相暗殺**1921 = 17歳：1年早く、第一高等学校理科に入学し、寮に入り、自由な生活を送り、文学に開眼。

水平社結成・1922 = **18歳**：父が脳出血で急逝し、家庭教師で稼ぐ。

護憲三派圧勝1924 = 20歳：東京帝国大学航空学科に入学。

治安維持法・1925 = 21歳：航空局の設計コンクールに応募したり、教授の手伝いや工場実習などで経験を積む。

金融恐慌・・・1927 = 23歳：卒業。就職難の時代に航空学科だけは引っ張りだこであったが、あえて大学院に進む。

築地小劇場のとりことなり、公演にかかさず通う一方、ペンネームで劇評も書いた。スキーも始める。

**世界恐慌**・・・1929 = 25歳：この年リンドバーグが大西洋無着陸横断。\_修了し、研究生として東大航空研究所に入る。

海軍軍縮条約1930 = 26歳：結婚。

**満州事変**・・・1931 = **27歳**：

五一五事件・1932 = 28歳：航空機事故の調査に携わり、原因を究明して評価される。

国際連盟脱退1933 = 29歳：大阪大学に月一回の講義に行き始め、宝塚で社交ダンスに親しみ始める。

帝人疑獄事件1934 = 30歳：航空研究所囑託となり、初めて給与を貰うようになる。

**日中戦争始**・1937 = 33歳：\*航空研究所技師となる。設計にかかわった飛行機が初飛行。無尾翼グライダーも成功。

健保+総動員 1938 = 34歳：\_世界記録を樹立。

大政翼賛会・1940 = **36歳**：

**日米開戦**・・・1941 = 37歳：東大航空研究所助教授に就任。

・・・1942 = 38歳：\_朝日新聞の企画で、太平洋無着陸横断用の飛行機A26を開発し、夢が実現したが、

創価学会検挙1943 = 39歳：シンガポールまで飛行した後、ドイツをめざした途中で消息を絶つ。

年金+総武装 1944 = 40歳：残された一機で、航続距離の世界記録を樹立、プロペラ機としては以後も破られていない。

**敗戦**・・・1945 = 41歳：教授に就任。\*ロケットの開発にも取り組んだが、敗戦により、一切の航空活動が禁止される。

新憲法公布・1946 = 42歳：東大航空研究所も廃止され、職場が急激に縮小、首になり、耐乏生活を余儀なくされる。

新憲法施行・1947 = 43歳：\_日大に誘われて教授に就任。

三大事件・・・1949 = **45歳**：

苦難の間、日大の人たちやアメリカの記者たちに励まされる。

**独立回復**・・・1951 = 47歳：

メテ-事件・1952 = 48歳：\_航空活動の禁止が解除され、アメリカ人からエンジンのプレゼントも受け、早速製作、

TV放送始・・・1953 = 49歳：「世界の航空技術」。\*大学機N52が初飛行。

**55年体制始**・1955 = 51歳：シアトルでのシンポジウム出席を兼ねて、初めて欧米を旅行。以後、度々外遊。

なべ底不況・1957 = 53歳：\_以降、国産の中距離旅客機YS-11の設計に関与、

ウスタラ-ム 1958 = **54歳**：\_大学機N58が初飛行、以後10年間飛び続ける。

美智子妃・・・1959 = 55歳：日本航空機製造株式会社設立され、YS-11の開発が引き継がれる。次期戦闘機選定の調査旅行。

**安保闘争**・・・1960 = 56歳：\_ポール・ティサンディ工賞を受賞。

全国総合計画1962 = 58歳：\_YS-11の試作機が初飛行。大学機N62に着手。卒業研究のテーマに人力飛行機を取り入れ、

大学紛争始・1965 = 61歳：YS-11が定期航空に就航。

いざなぎ景気1966 = 62歳：\_わが国初の人力飛行機が完成し、大きな話題になる。全日空機羽田沖墜落事故の調査団長を務める。

美濃部都知事1967 = **63歳**：初めて訪ソし、アンドレイ・ツポレフに会う。\_人力飛行機の飛行最長記録、

電ヶ関ビル 1968 = 64歳：大学紛争の時、病気の理工学部長の代理、

**大阪万博**・・・1970 = 66歳：理工学部長。大学機N70に着手。

**日中国交回復**1972 = 68歳：自伝「わがヒコーク人生」。

**石油ショック**1973 = 69歳：

角栄金脈辞任1974 = 70歳：\*退職。

田中角栄逮捕1976 = **72歳**：

その後も日大学生とともに人力飛行機に興じ、テレビ番組「鳥人間コンテスト」の審査委員長などをした。

**中曽根内閣**・1982 = 78歳：

**ジャンボ機墜落**1985 = **81歳**：

バブル始・・・1986 = 82歳：\_没した。

シリーズ「人間の記録」、「目でみる日本人物百科」、